

綱 領

一、我等は、組合員の協力により生活向上を計ると共に無産大衆の解放を期す。

一、我等は、公共産業労働者の大同團結を計り全國的總聯合を目標とす

規 約

第 五 章 總 則

第一條 本組合ハ東電従業員組合ト稱シ本部ヲ東京ニ支部ヲ各地ニ置テ

第二條 本組合ハ本組合ノ綱領宣言及ヒ決議ノ遂行ヲ以テ目的トス

第 四 章 組 織

第三條 本組合ハ東京電線株式会社従業員及ヒ關係事業従業員ヲ以テ組織シ支部ヲ以テ構成單位トス

第四條 支部ハ三十名以上ノ組合員ヲ以テ地域別或ハ業務別ニ組織ス
但シ必要アル場合中央委員會ノ承認ヲ經テ之レヲ組織スルコトヲ得

第五條 支部ニハ支部代表二名ヲ置テ所屬支部ノ責任ヲ負フモノトス

第六條 支部規約ハ役員會ノ承認ヲ經テ要ス

第 三 章 機 關

第七條 本組合ハ左ノ機關ヲ置キ會務ヲ處理ス
一、大會 二、役員會 三、中央委員會

第一節 大 會

第八條 大會ハ本組合ノ最高機關ニシテ中央委員及ヒ各支部ヨリ選出セラレタル代議員ヲ以テ構成ス 但シ代議員ノ比率ハ別ニ之ヲ定ム

第九條 大會ハ毎年春ニ一回定期ニ開催シ中央委員會之ヲ召集ス
但シ中央委員會コレヲ必要ト認メタル場合又ハ組合員二分ノ一以上ノ要求アリタル時ハ臨時大會ヲ開催スルモノトス

第十條 代議員ノ選出方法ハ各支部ニ於テ之ヲ定メ大會ニ臨ムニハ其ノ資格ヲ證明スルモノトス

第十一條 中央委員ハ大會ニ於テ發言權ヲ有スルモ決議權ナシ

第十二條 大會ハ代議員五分ノ三以上出席スルニ非サレバ成立セズ

第二節 役 員 會

第十三條 役員會ハ大會ヨリ次期大會迄ノ最高機關ニシテ三ヶ月ニ一回定期ニ開催シ中央委員會之ヲ召集ス
但シ中央委員會必要ト認メタル時又ハ役員三分ノ一以上ノ要求アリタル時ハ緊急役員會ヲ開催スルモノトス

第十四條 役員會ハ各支部代表及本部役員ヲ以テ構成ス

第十五條 役員會ハ役員構成人員二分ノ一以上出席スルニテラサレバ成立セズ

第三節 中 央 委 員 會

第十六條 中央委員會ハ本組合ノ執行機關ニシテ大會及役員會ノ決議ヲ執行ス
但シ緊急必要アル場合ハ大會又ハ役員會ノ決議ヲ待テスニテ適當ノ處置ヲナシ大會及ヒ役員會ノ承認ヲ經ルモノトス

第十七條 中央委員會ハ毎月一回定期ニ開催シ又必要ニ應ジ五名以上ノ出席者アル時之ヲ開催スルモノトヲ得

第十八條 中央委員會ハ若干名ノ常任中央委員ヲ五選シ常任中央委員會ヲ組織シ事務ヲ兼任處理セシムルコトヲ得

第十九條 中央委員會ハ必要ニ應ジ、組織部、政治部、教育出版部、事業部、健康保健部、調査研究部、共濟部、財政部、争議部、婦人部ノ各部門ヲ設クルコトヲ得。細則ハ役員會ノ承認ヲ經ルコトヲ要ス

第二十條 専門部員ハ中央委員會ノ補助機關ニシテ會務ヲ分擔處理スルモノトシ、中央委員會之レヲ選任ス

第二十一條 本組合ノ總テノ會議ノ議長ハ中央委員會ノ選定ニ任ス

第 四 章 役 員

第二十二條 本組合ハ左ノ役員ヲ置ク
一、顧問 三名 二、中央委員 若干名 三、書記 二名 四、會計監察 三名

第二十三條 顧問ハ大會ニ於テ推薦スルモノトス

第二十四條 中央委員ハ支部ヲ選舉區トシテ支部員數ノ比率ニ從ヒ大會ニ於テ選出スルモノトシ選舉責任ヲ以テ會務ヲ執行ス
但シ比率ハ別ニ之ヲ定ム

第二十五條 書記ハ中央委員會推薦シ、役員會ノ承認ヲ經テ之レヲ任命シ常時事務ヲ執行ヲ補佐スルモノトス

第二十六條 會計監察ハ大會ニ於テ選出シ、隨時之方檢査ヲナシ得ルモノトス

第二十七條 顧問ヲ除キ役員ノ任期ハ定期大會ヨリ次期定期大會迄トス、但シ重任ヲ斯ケズ

第二十八條 役員ハ時員ヲ生ジタル時ハ役員會ニ於テ選出補充シ得ルモノトス
但シ前任者ノ殘存期間トス

第 五 章 會 計

第二十九條 組合費ハ一ヶ月分三十錢トシ(地方支部十五錢)、毎月末日迄ニ納入スルモノトス
但シ緊急必要アル場合ハ役員會ノ決議ニヨリ臨時徴收スルコトアルベシ

第三十條 特殊ノ事情ヲ生ゼル組合員ニ限リ支部ニ於テ適當ト認ケル時ハ組合費ヲ免除スルコトヲ得ルモノトス

第三十一條 納入シタル會費ハ一切之ヲ返戻セズ

第三十二條 本組合ノ收支決算ハ三ヶ月毎ニ役員會ニ報告スルモノトシ、尙大會ノ承認ヲ經ルヲ要ス

第三十三條 本組合ノ財産管理及收入支出ニ關シテハ中央委員ノ選舉責任トス

第 六 章 加 入 脫 退 及 罰 則

第三十四條 本組合ニ加入セントスル者ハ申込用紙ニ所要ノ記入ヲテシ、加入金貳拾錢ヲ添ヘ(切手ナル時ハ貳錢切手)本部又ハ所屬セントスル支部へ申込スモノトス

第三十五條 中央委員會ハ加入申込ニ對シテ審査ヲ行ヒ加入ヲ承認シタルモノニハ組合員證及ヒシクルヲ交付スルモノトス
但シ加入ヲ承認セザル者ハ加入金ハ返戻ス

第三十六條 本組合ヲ脫退セントスル者ハ其ノ理由ヲ明記シテノスタルニ及ビ組合員證ヲ添付シ中央委員會へ申出ルモノトシ脱退同時ニ組合員トシテノ一切ノ權利ヲ失フモノトス

第三十七條 本組合ハ左ノ各項ノ一ニ該當スルモノニ中央委員會ヨリ警告シ、又大會或ハ役員會ノ出席者三分ノ二以上ノ決議ヲ以テ組合ヨリ除名スルコトヲ得
一、理由ナクシテ組合費三ヶ月以上滞納シタル者
二、本組合ノ目的、規約並ニ重要決議ニ違反シタル者
三、本組合ノ統制ヲ攪亂セントスル行為アリタル者

第 七 章 附 則

第三十八條 本組合規約ハ大會出席代議員ノ三分ノ二以上ノ賛成ヲ得ルニ非サレバ變更スルコトヲ得ス

第三十九條 特別ノ規定無キ限り採決ハ多數ヲ以テ決シ、可決同數ナル時ハ議長ノ決スル所ニ依ル